

ぱしふいっくびいなすのクルーズ



心地よくて温かい雰囲気はまるで「洋上の我が家」。フレンドリーな乗組員が我が家に帰ってきたような安らぎをお届けいたします。初めての船旅でも安心して海の休日をお楽しみください。

2015年のクルーズのご紹介(予告・一例)

国内クルーズ 春の南西諸島クルーズ

沖縄、奄美の秘境の島々をめぐる船ならではの旅
2015年4月21日(火)～5月1日(金)
横浜発着10泊11日／神戸発着 8泊9日

国内クルーズ 春の日本一周クルーズ

うらかな春に美しい日本の風景を訪ねて
2015年5月6日(水)～5月15日(金)
横浜発着9泊10日／神戸発着横濱着 8泊9日

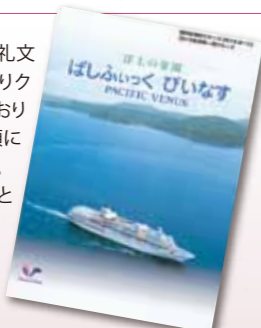
海外クルーズ 千島列島とカムチャッカクルーズ

ロシアの雄大な景観と手付かずの大自然に触れる旅
2015年6月20日(土)～7月1日(水)
小樽発着小樽着9泊10日／小樽発着横濱着 11泊12日

国内クルーズ 秋の日本一周探訪クルーズ

彩の秋、日本の自然と文化を感じる旅へ
2015年10月10日(土)～10月21日(水)
神戸・横浜発着 10泊11日

他にも屋久島や小笠原、利尻島・礼文島などの島めぐりや花火観賞・お祭りクルーズなど多彩なコースをご用意しております。詳しいパンフレットは12月下旬に完成予定ですのでお問い合わせください。
※クルーズ名は仮称です。日程は変更となる場合がございます。



2014年下期版

クルーズ詳細やクルーズの魅力に記載したパンフレットは32ページのハガキでも請求できます

●クルーズの詳細・お問い合わせは

日本クルーズ客船株式会社

☎0120-017-383

ホームページ <http://www.venus-cruise.co.jp>

びいなすクルーズ | 検索 | 広告

“ぱしふいっくびいなす”のソーシャルスタッフ 相羽さん・内村さん

船内イベント担当



ゲームやスポーツは、おひとりの方でも参加しやすい雰囲気を作っています。チーム分けをするので、自然と仲間意識ができて、すっかりお友達になる方がほとんど。体力的に参加できなくても、見ていだけで応援が楽しくなりますよ。クラフト教室にも男性おひとりで参加し、お孫さんへのお土産にする方も多いです。ぜひ気軽に参加してください。きっと世界が広がります。



“ぱしふいっくびいなす”の特徴は、フレンドリーさ。船長をはじめ、クルーがとても身近に感じられる

編集室スタッフも参加したシャッフルボード。3人1チームのリーグ戦で、手を取り合ってキャーキャー♪



今回のクルーズでも多くの「おひとり様」とお会いしました。そのほとんどは女性でしたが、現在おひとりの方もおられれば、ご主人とは趣味が違うからひとり参加という方も。「私のクルーズは、私だけのもの」だそう(笑)。とにかく女性は、年代やお住まいに関係なく、すぐに仲良しになつてしまいます。食事やイベント、寄港地や他のクルーズの情報交換も盛ん。「次のクルーズを一緒に」と約束することも少なくある

女性に多いひとり旅



一人旅だと食事の時間も自由気まま。お昼からビールを飲んでみたり…

りません。日常の生活から、束の間の「非日常」を体感できる貴重なひととき。読者の皆さんも、船上で「おひとり様」の醍醐味を感じてみませんか？

クルーズで旅してみよう!



リラックスの旅におススメ!

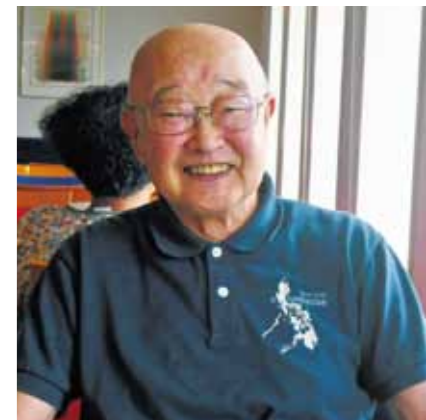
クルーズならではの楽しい「おひとり様」

「ひとりでも参加できる旅の紹介を」というご要望を頂くことがよくあります。昨今では一人参加のツアーも増えましたが、ちょっと気後れする人もいるでしょう。心からリラックスして、ひとり旅を満喫できるのが、実はクルーズ。

いい距離感のクルーズひとり旅

編集室スタッフが取材でクルーズに乗船するときは、いつも「おひとり様」。この心地よいひとり旅を毎回実感しています。

自由気ままに客室でひとり、ゆつくりリラックスできるのは最大のメリット。誰にも気遣う必要なくノビノビ。食事のときや船内イベントの際には、クルー(乗組員)がさりげなく心配してくるので、緊張することもありません。一人参加の人とは、自然と話に花が咲くことも。特にイベントは、一人参加もペア参加も、夢中になって楽しめます。いつの間にかやりっかりと連帯感が。ひとりにもなれる、友達もできる。そんな旅がクルーズひとり旅の醍醐味です。



おひとり参加の館さん(88歳)
音楽が趣味でクルーズの生演奏を楽しみにされている

クルーズひとり旅、100回以上

「いつもひとりで参加する」とおっしゃる館さんにお話を伺いました。すでにクルーズは100回以上乗船経験があるとか!クルーズを始めたきっかけは、奥様が他界された後、阪神淡路大震災の鎮魂のために催された「神戸ルミナリエ」クルーズだそう。それ以来、クルーズの魅力に憑りつかれたそうです。一人参加のメリットは、なんと「肩が凝らない、自由に縛られるものがない。誰かに気を使う必要もない」

「一番おススメのクルーズは?とお聞きすると、なんと13回も行かれた小笠原クルーズだとか。すでに翌月のクルーズも予約済み、笑顔で語ってくださいました。



船内では、メインのショーはもちろん、ラウンジやロビー随所で生演奏が聞かれる